

● 町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会（第3回）でのご意見・ご要望【抜粋】

議 題：第3回 町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会

日 時：2014年3月22日（土）18:00～20:53

場 所：町田リサイクル文化センター2階研修室

出席者：委 員／（15名中13名出席）高橋会長、小林（静）副会長、
北原委員、大谷委員、福岡委員、臼井委員、篠島委員、
彦根委員、小林（哲）委員、佐藤委員、守屋委員、太田委員
事務局（町田市）／

内山環境資源部長、田後循環型施設建設担当部長、政策経営部高橋部長、
古木環境資源部次長、高梨環境政策課担当課長、水島循環型施設整備課長、
窪倉3R普及担当課長、山田資源循環課長
コンサルタント（日建設計）／

高津主管、小平担当、西郷担当、今江担当、中島担当

傍聴者：0名

第3回連絡会 議題2：町田リサイクル文化センター施設計画の考え方（案）
日影規制による配置可能な建物高さの制限（資料2-2）、
熱回収施設の建物高さの抑制方法（資料2-3）、
町田市近隣の清掃工場の煙突の高さについて（資料2-4）

意 見	今後の対応・考え方
<ul style="list-style-type: none"> 施設の高さ及び配置について、これまで地元の要望として、なるべく忠生781号線よりも奥に施設を配置し、かつ建物を低くするよう議論してきている。計画地に隣接する北側の山林状の私有地部分も将来的に市が買収することで、配置計画の可能性も広がるのではないか。検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 北側私有地については、緩衝緑地として将来的に購入することを検討しております。
<ul style="list-style-type: none"> 熱回収施設の建物高さの抑制方法について、資料中に、地下の設備にアクセスするためのスロープの計画が支配的な条件であるかのように記載されているが、それだけではないのではないか。 熱回収施設の建物高さの抑制方法について、計画地の地形を活かし、さらに建物高さを低くできないか検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 建物の高さについては、施設の一部地下化及び、敷地の高さを下げる検討を行い、建物高さの低減を図ってまいりました。今後も検討を行っていく中で、高さの抑制に努めます。

第3回連絡会 議題4：町田リサイクル文化センター環境影響評価調査計画書について
町田リサイクル文化センター環境影響評価調査計画書について(資料4)

意見	今後の対応・考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般環境大気質の調査ポイントに、小山田南小学校、小山田中学校を加えてほしい。 ・ 一般環境大気質の調査ポイントは、地域の地形をよく踏まえた上で選定したのか。(卓越風向を考慮して北西と南西の風に直交するような調査ポイントを選定したとのことだが)計画地では風向きが頻繁に変わり一定ではない。調査ポイントを再検討していただきたい。 ・ 沿道環境大気質の調査ポイントが3箇所では少ない。交差点でも四つ角の各々で計測すると値が異なる。市民として排ガスの測定としてはもっときめ細かくやってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 左記のご意見については、次の地区連絡会開催の目途が立たなかったため、忠生自治会連合会の地区長会のお時間をいただき、結果概要など説明させていただいております。 大気質の調査については、7月26日(土)から夏季分の調査を実施しており、春季の結果(5月16～22日)の結果と合わせて、地区連絡会でご報告させていただきたいと考えております。

第3回連絡会 議題5：今後の進め方(案)
今後の進め方(案) (資料5-1)
地区連絡会及び勉強における今後の協議事項について(資料5-2)

意見	今後の対応・考え方
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第4回連絡会では、第2, 3回地区連絡会でご議論いただいた配置計画・進入路について、最終的に協議いただき、施設計画図を決定いただきたいと思います。 計画図は、環境影響評価書案に反映させていただきます。